

二階堂学童

わかば春祭り 5月23日(土)

年に一度、子ども達・保護者さん・指導員でお祭りを開催します。子ども達の学童での様子を見て頂くのと、保護者さん達のコミュニケーションづくりが目的です。

何週間も前から子ども達は、「いつ春祭り?」「俺、当てものチケット2枚買ってん!」「あと何日寝たらなん?」などと、お祭りへの期待感は増し、待ち遠しい様子です。



当日、6年生のリーダーたちがはじまりの言葉「わかば春祭り始まります!セーの一」で一斉にクラッカーを打ち上げ、それを合図にそれぞれ好きな模擬店へ移動して始まりました。

一番人気は「当てもの」で、何が当たるかワクワク・ドキドキしながらクジを引いて、当たった景品をすぐに開けてお友達と遊んでいました。

スーパーボールすくいはなかなか上手なもので、沢山すくっては、キラキラ光るグッズに大喜びでした。

射的は的に当たるように狙って集中…。何個も当てている子の嬉しそうな顔や狙っても当たらず友達に照れ笑いしている顔など様々見うけられました。お母さんにフォローしてもらってやっと発射できた子はニコッと嬉しそうに笑っていました。

最後はお庭で「ビンゴ大会」をしました。ステージの前にみんな

が集まって「55番」「67番」と数字が呼ばれる度に「やったー」とか「あったー」とか大盛り上がりでした。「先生、見てみてー。ダブルリーチや」と、いろいろな言葉が飛び交っていました。最後にビンゴになった子も商品もらうのに並んでいる間は嬉しそうにしていたので、「次回は早くビンゴになるといいね」と心の中で思っていました。

春祭りはあっという間に時間が経って終わってしまいました。子ども達、保護者の皆さま、ありがとうございました。

また、来年もよろしくお願ひします。

